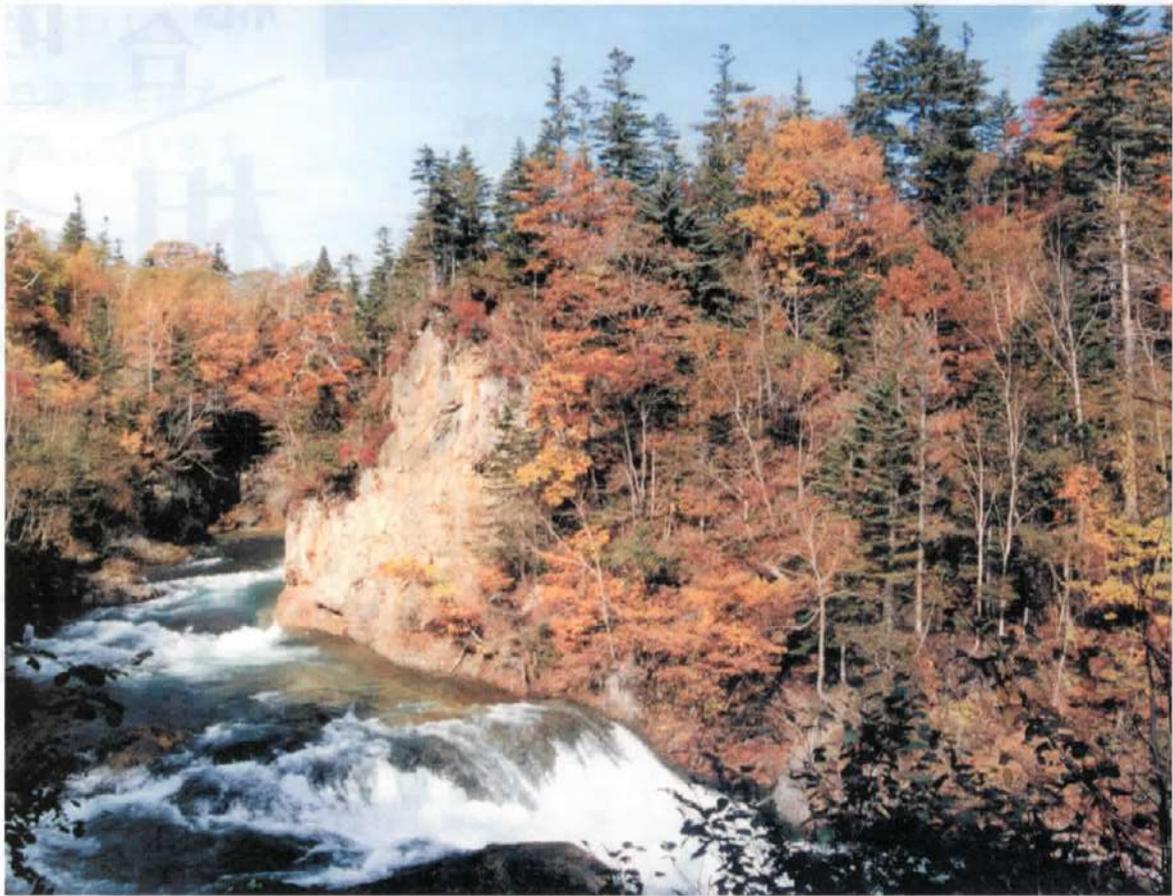


HOP, STEP, JUMP in 標津

「～夢いきいき 萌える海と大地～ みんなで創る 新世紀」

広報しづし
11
2001
No.417



主な記事

◆在宅介護支援センターは
介護の総合相談窓口です。

冬の足音近づく

秋の紅葉がはじまり、色鮮やかな景色をかもし出している標津10景の1つである「金山の滝」(10月16日撮影)。

日一日と秋は深まり、冬の足音がすぐそこまで近づいています。

在宅介護支援センターは 介護の総合相談窓口です。



在宅サービスを受けるお年寄り（ホームヘルパーによる訪問介護）

介護保険制度がスタートして一年半が経過しました。現在、本町ではどのくらいの人がこの制度を利用しているのか。また、利用に当たった際の申請手続きや相談先など、分かりやすくお知らせします。

利用者数は…

本町で介護保険の要介護認定（介護サービスを受けられる状態かの認定）を受けているのは百三十九人（十月一日現在）。

このうち、介護サービス利用者は百二十六人（在宅サービスが八十四人、施設サービスが四十二人）となっています。

どんなサービスが受けられるの…

介護保険で受けられるサービスには、①在宅サービス②施設サービスがあります。

利用者の費用負担は…
介護サービスを利用する人は、その費用の一〇％を自己負担します。サービスを利用した際に、サービス提供機関に対して支払うこととなります。

なお、在宅サービスのうち、①訪問介護②訪問入浴介護③訪問看護④通所介護⑤短期入所生活介護については、本町が独自に低所得者などに配慮して最高五％負担に軽減しています。

相談・申請する窓口は…

介護に関する相談ことや、介護保険のサービスを受けるために必要な申請書の作成などについては、標準病院に併設している保健福祉センター・ひまわり内の町在宅介護支援センターで行っています。

具体的に①では、ホームヘルパーが家庭を訪問して、介護や家事などの身の回りの援助をする訪問介護。看護婦などによる医療上の世話や必要な診療の補助。デイサービスセンター（はまなす苑に併設）での入浴や食事の提供などの日常生活の世話や機能訓練などが受けられます。

②では、施設（はまなす苑など）に入所し、日常生活の世話や機能訓練、そのほか必要な世話をするサービスなどが受けられます。

詳しくは、三ページ左上の「介護保険で受けられるサービス」の表をご覧ください。

介護保険で受けられるサービス

サービス名	内容	
在宅サービス	訪問介護	ホームヘルパーによる入浴、排泄、食事などの身のまわりの世話をします。
	訪問入浴介護	巡回入浴車による入浴の介助をします。
	訪問看護	看護婦などによる医療上の世話や必要な診療の補助をします。
	通所介護	デイサービスセンターに通って、入浴や食事の提供などの日常生活の世話、機能訓練を受けられます。
	福祉用具貸与	特殊ベッドや車椅子などの貸与
	短期入所生活介護	特別養護老人ホームなどの施設に短期間入所して、入浴、排泄、食事などの介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練を受けられます。
	福祉用具購入	ポータブルトイレなどの購入費
施設サービス	住宅改修	手すりの取り付けや段差解消、小規模な住宅改修費の支給。
	介護支援サービス	要介護者などの状況に応じて介護サービス計画を作成し、計画に基づいたサービスが利用できるような支援をします。
	介護老人福祉施設	介護などの日常生活上の世話や機能訓練、その他必要な世話をします。
施設サービス	介護老人保健施設	病状が安定した人が、機能訓練を中心とした医療ケアや介護、日常生活上の世話をします。
	介護療養型医療施設	療養型病床群などに長期療養が必要な高齢者が入院して、介護などの世話、機能訓練、その他必要な医療をします。

私たちにご相談ください。



介護の総合相談窓口の在宅支援センターのメンバー。
写真前列左から在田さん(社会福祉士)、坂口さん(居宅介護支援専門員)、宮谷さん(センター次長)、吉村さん(センター長)

在宅介護支援センターは、ひまわりのオープンにあって、平成九年七月に開設。家庭での日常生活に支障のあるおむね六十五歳以上の方や、その介護にあたっては家族の方々を支援するため、専門職員による介護相談や各種保健福祉サービスの紹介、その利用方法などに関する相談を受けています。

相談件数は、平成十二年度実績で二百二十九件。同十三年度も現在(十月一日)までに百五十四件。さまざまに相談などに親切、丁寧をモットーにしています。お気軽にご相談ください。

「在宅介護支援センター」は保健福祉センター・ひまわり内にあります。

お気軽にご利用ください。

☎ 2-1588

在宅介護用品を展示しています

「歩くのがつらい」「入浴に不安がある」など気になることはありませんか？

つえ、手すり、車イス、トイレ、シャワイスといった日常生活に関する約六十品目の在宅介護用品をひまわりのロビーに展示しています。体の状況に合わせて利用することで、安全で安心した生活を送れます。展示品は貸し出しも行っていきます。★お問い合わせは、在宅介護支援センターまで。



大盛況の あきあじまつり



第三十七回し
べつあきあじま
つりが九月三十
日、サーモンバ
イクで開かれ、
道内外から約二
万人を越える人
出でにぎわいま
した。
午前十時から
始まった秋サケ
原価販売では、用意した約千
五百尾の鮭が午前中でほぼ完
売。恒例となったイクラ丼の
無料提供は、希望者の多さに、
三十分早めて配布を行うほど
の人気。また、サケのつかみ
どり競争（写真）では、子ど
もや女性が元気な魚に悪戦苦
闘しながらゴールを目指す姿
に会場は大いに盛り上がりま
した。

陶芸作りに挑戦

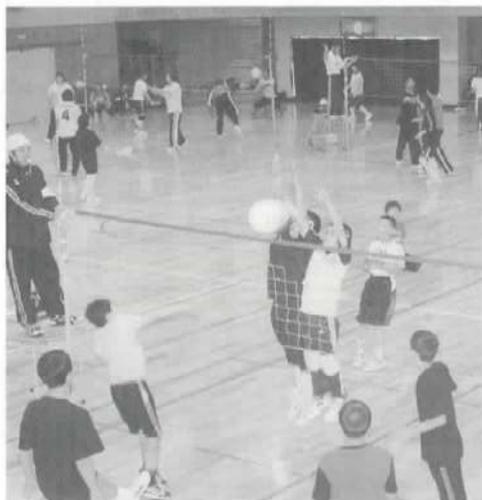


保健福祉センター・ひまわ
り主催のリハビリ教室が十月
三日、陶芸ハウスで行われま
した。

四十歳以上で体の不自由な
方を対象に毎月一回実施。今
回は陶芸サークル「はまなす
工房」の方々に講師に、作業
療法士と保健婦の指導のも
と、五人が参加。粘土をねり、
皿などにかたどった器状のも
のに花柄の模様や、絵の具で
色彩をつけたり、楽しみなが
ら陶芸作りに挑戦しました。

十月十一日には釜焼きが行
われ、それぞれの作品が完成。
文化祭の中で展示（あすば
る）で十一月五日まで）され
ます。

600人が スポーツに汗流す



ふれあいスポーツデー（町
教委主催）が十月七日、総合

体育館をメイン会場に行われ
ました。

町民の健康づくりと交流を
目的に昭和六十二年から毎年
実施。今年は、ソフトバレー

ボール（写真）
や玉入れ選手
権、パークゴ
ルフ大会など
に子どもから
大人まで町民
約六百人が参
加し、心地よ
い汗を流しま
した。

都市の女性と 楽しく交流



町内の独身の酪農青年九人
と、東京などの都市部に在住
している女性十三人との交流
会が、十月十五日から十
八日の四日間開かれまし
た。

町農業後継者対策推進
協議会が、農村花嫁対策
の一環として始めたもので、今年で四年目。酪農
青年が主体的に企画した
忠類川でのサケ釣りやパ
ークゴルフのほか、酪農
家へのホームステイなど
交流を深めました。

標高生が神奈川県で地場産品をPR

「何か町のお役に立ちたい」。標津高校の二年生三人と先生二人が十月四日、神奈川県藤沢市小田急百貨店・藤沢店で開催の「北海道大収穫祭」で、本町のサケの切身やイクラ、ホタテなどの地場産品の販売とPRのお手伝いをしました。

この収穫祭は、十月三日から八日まで開催され、標津サケ・ホタテ消費流通対策協議会として、今年で三年目の参加。同校の東京方面への見学旅行とちょうど時期が重なったことから、同協議会のお手伝いをと、「東京自主研修」の中で生徒のうち一つの班が協力する形で実現。

会場では、多くの買物客が次々と訪れる中、生徒たちは「いらっしやい！いらっしやい！」と声を出しながら、二時間にわたり商品をPRしながら販売。同協議会実行委員長の西山良一さんは、「みんな一生懸命やってくれて、本当に感心した。地元の高校生が町をPRしてくれたことは、心強い限り。生徒もいい経験になったはず」と目を細めています。



生徒三人は「最初はお客さんに声を掛けるのは、恥ずかしかつたけど、なれてくるうちに楽しくなった。自分が説明した商品が売れた時が一番うれしかった」と笑顔で話していました。

「漁業者のHACCPへの意識の高さに驚いた」

水産庁漁政部漁政課の猪口隼人さん(23歳・横浜市出身)が、9月12日から10月11日までの一カ月間、町内のサケ番屋に寝泊りし、漁業者とともにサケ定置網漁の網起しや、標津漁協・加



工センターでイクラの加工作業などを体験しました。

農林水産省が生産現場を学ぶために実施している農村派遣研修の一環。研修を終えた猪口さんは、「漁業者のHACCPに対する意識の高さに驚いた。朝2時の出港では、起きるのが大変だったけど、漁を終えての朝ご飯がこんなに美味しいと感じたことはない。今回の現場での経験を仕事に生かしていきたい」と感想を話してくれました。

「金婚式おめでとう いざいませ」

金婚式(結婚五十年)を迎えられる夫婦に九月二十五日、町長からお祝いの品が贈られました。今年は一九五一年に結婚された方が対象で、町内では七組が対象。町長が一件づつ回り信楽焼きのきゆうすや、夫婦の記念写真などを手渡しました。



生きる喜び学ぶ

川北生涯学習センター主催の「高齢者学級」が十月九日に北標津寿の家で、十七日に川北地域活性化センター・しらかばを会場に開かれ、合わせて六十四人のお年寄りが参



加しました。中標津町在住の阿部俊明さん(53歳)が講師で「生きる喜び絵筆にこめて」をテーマに講演。阿部さんは、平成七年に交通事故で両手足が自由になり、一年八カ月の闘病生活を経て、平成九年から口に筆をくわえ水彩画を描き始め、その素晴らしい作品は有名に。現在では各地から講演依頼があり、活動中です。講演の中で安部さんは、「私の体が不自由になった時は、一時投げやりになったが、家族や地域の皆さんに支えられ、今では絵を通じて生きる勇気を与えられた。お年寄りの方も病気を苦にせず、病気がとうまく付き合え、いかに人生を生きていくことが大事」などと語りました。

BOOK ROOM

今月のおすすめ

新刊



「ぼそてん」

かねまつよしゆき 電波新聞社

パソコンの用語や使い方を、まんがでわかりやすく解説！初心者の方におすすめです。基礎編・応用編と揃っています。

「日本のなまえベストランキング」

新人物往来社

大正元年から平成12年までの、毎年の名前ランキングが載ってます。あなたの生まれ年のベスト10はなんでしょう？



「百均生活スタイルブック」

大泉書店

100円ショップのあのアイテムが、ひと手間かけて素敵に変身！インテリアの参考にどうぞ。

「のれたよ、のれたよ、自転車ののれたよ」

井上美由紀

目の見えない女の子が自転車に挑戦して……。『生きてます、15歳』の絵本バージョンです。



その他の新刊 (☆は注目の本)

<一般>

- ☆「アイリーン」篠原一
- ☆「狂王ヘロデ」曾野綾子
- ・「リリイ・シュシュのすべて」岩井俊二
- ・「地獄の始末」澤田ふじ子
- ・「昼メシの丸かじり」東海林さだお
- ・「ごはん」ヨネスケ
- ・「コーヒー党奇談」阿刀田高
- ・「おじいさんは山へ金儲けに」村上龍
- ・「湾岸リベンジャー」戸梶圭太
- ・「ファストフードが世界を食いつくす」

<こども>

- ☆「わかもとの知恵」筒井康隆
- ・「プーさんたちのむしとり」
- ・「ガスパール病院へいく」アン・グッドマン
- ・「そろそろぞろぞろ」内田麟太郎
- ・「ミッキーとちえあそび」
- ・「ナンゴクさま」富士宏
- ・「パンロッホのはちみつ」井口真吾
- ・「バッテリーIV」あさのあつこ
- ・「まほう学校のまじょ子」藤真知子
- ・「きんさんぎんさん百年の物語」綾野まさる
- ・「れいん」寺崎さちこ

<11月3日(土)は古本市！>

みなさんからいただいた古本の数、なんと8000冊以上！ありがとうございました！！ついに、古本市開催です！ぜひいらしてください。

- ・日時 11月3日(土)【文化の日】10:00~16:00
- ・場所 「あすばる」会議室

<インターネットで本の検索ができます>

図書館の蔵書が、インターネットで試験公開されています！ご自宅で、学校で、ぜひご利用ください！

《公開URL》<http://www.lib-finder.com/finder>

《公開期間》2002年1月31日 午後5時まで

※本を検索して、お読みにになりたい本がございましたら図書館までご連絡ください。取り置きいたします。

※データは最新のものではありませんので、貸出中か否かの状態などは図書館までお問い合わせください。

●今月の特集：動物あれこれ



犬・猫・鳥・ハムスター……。かわいい写真にあんなヒミツやこんな習性。動物の本を読んで動物を知ってみませんか？今月は、たくさんの動物の写真集や飼い方の本などを集めました。

成人を迎えられる皆さんへ

～来年1月7日に成人式が行われます～



今年の成人式の模様

町教育委員会では、平成十四年成人式を平成十四年一月七日(日)に行う予定です。

平成十四年の成人対象者は、昭和五十六年四月二日から昭和五十七年四月一日までに生まれた方で、合計五十人(十月九日現在)です。

次の方々が対象ですが、誤り(氏名の誤記など)記載漏れ、また、普段他市町村にお住まいの方で本町の成人式に参加を希望される方は、十二月五日(水)までに電話でお申し込みください。

・申込先 町生涯学習センター「あすばる」

☎2-2900

成人を迎えられる皆さん(十月九日現在)

- ▼新川上町 東口 舞さん
- ▼若草町 村山 大輔さん
- ▼川上町 陶山 歩美さん
- ▼曙町 小川 陽子さん
- ▼鈴木 好入さん
- ▼山崎 琴恵さん
- ▼緑町 池田 真郁さん
- ▼宇佐見アイさん
- ▼亀田 貴光さん
- ▼弥栄町 家政 孝徳さん
- ▼工藤 彩子さん
- ▼多田 康人さん
- ▼栄町 後藤 全寿さん
- ▼武田 良子さん
- ▼本町 舟田 和也さん
- ▼鳩ヶ丘町 川畑 佳奈さん
- ▼望ヶ丘町 鈴木 隆嗣さん
- ▼濱向 陵さん
- ▼和田 朋恵さん
- ▼桜木町 金澤千穂美さん
- ▼旭町 福田 貴彦さん
- ▼寿町 榎木 博隆さん
- ▼佐藤 綾さん
- ▼成田 怜史さん
- ▼尾形 尚吾さん
- ▼守屋 麻美さん
- ▼吉田 聖二さん
- ▼共栄町 笹木真由美さん
- ▼桜ヶ丘町 大野えりかさん
- ▼東川北 井南 由香さん
- ▼千葉 祥一さん
- ▼西川北 加藤 正輝さん
- ▼山崎 牧子さん
- ▼南川北 榎木 真紀さん
- ▼北川北
- ▼松下 大佑さん
- ▼北標津 高橋 理恵さん
- ▼西北標津 我妻 有佳さん
- ▼東浜町 浅野なつみさん
- ▼木村 涼子さん
- ▼茶志骨 大石 博樹さん
- ▼大石 将裕さん
- ▼茶志骨パイロット 田中 宏美さん
- ▼長崎由美子さん
- ▼伊茶仁 佐賀 貴行さん
- ▼西古多糖 鈴木 哲夫さん
- ▼吉田紀美佳さん
- ▼北古多糖 菅野 直幸さん
- ▼吉田 智美さん
- ▼薫別 三船由美子さん
- ▼崎無異 中村 心平さん

誤字脱字がありましたら連絡願います。最終名簿確定は、十二月五日(水)です。

※集合写真とスナップ写真の幹施・販売も予定しています。詳しくは「しべつ川新年号」をご覧ください。

このコーナーは、読者のページです。
あなたの声をお寄せください。

防災道路の開通はいつ？

Q 防災道路の工事が進んでいますが、いつごろ開通するのですか。

A 平成八年度から着工していた防災道路（標準環状線道路）は、本年十二月に開通する予定です。

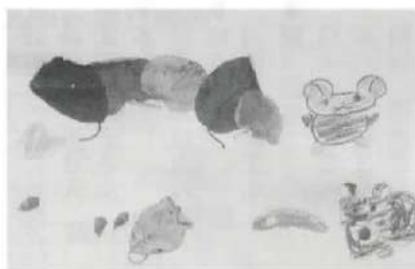
この道路は、地震などの災害時に国道二四四号・標準橋と道川北茶志骨線・サーモン橋が通行に支障をきたした場合、現

状のルートは国道二四四号・標準市街から国道二七二号への一路線の避難路しかありません。

このため、北海道東方沖地震（平成六年十月四日発生、M八・一）を教訓に、災害時の避難、物資輸送などの防災道路として整備。ルートは、道道川北茶志骨線・消防庁舎前から西に向かい、途中から南へ曲がり国道二七二号につながる（産業廃棄物処理場へ）延長二・五キロ、車道幅員九・五メートルです。
●詳しくは、次号でお知らせする予定です。



本年12月に開通予定の防災道路
（写真：起点側の消防庁舎前）

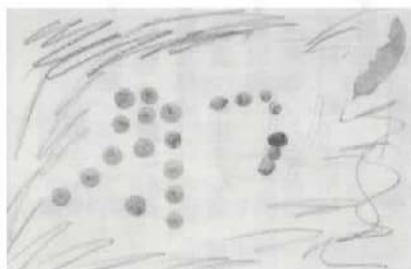


「リスとハムスター」
かわしま あやめちゃん(川北小3年)



「うさぎ」
かどわき みほちゃん(川北小2年)

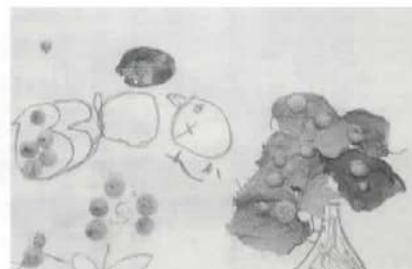
川北児童館へ来館している子供たちの作品を紹介します。



「月み」
かわしま みなみちゃん(川北小2年)



「らいおん」
おのしほちゃん(川北小3年)
なかむら りえちゃん(川北小3年)



「どんぐりの木」
さかい かずきくん(川北小2年)

21世紀…

ぼくの夢 わたしの夢 vol.6

子どもたちの将来の夢を小学校ごとに
リレー方式で紹介しています。

私の将来の夢は、ロシア語の通訳になることです。

どうしてなりたいたかと言うと、ロシア人ともっともつと交流をしてみたいし、ロシア語はちょっと言えるけどペラペラじゃないくて、あまり交流を深めれないし、仲のいい人をもっともつとつくつたりして、ロシアに一人で行って、ちゃんとしゃべった



「ロシア語の通訳に…」

くろさわ まき
黒沢 真妃さん

(標津小・5年)

なかったから。二回目に来た時は…。ロシア語を習っていて、そんなにあせらなかつた。

三回目に来た時は…。ロシア語が話せるようになってきたから、あせらないように話せました。すごくうれしかったです。なのでロシア語を習って、ばんばん自分から話していきたいです。

りしたいです。もしもその夢がかなった時は、ロシアに行つて、ロシア語で話したりして、友達を今の五倍ぐらいはつくつてみたいです。

なぜロシア人かと言うと…。以前、はじめてロシア人が来た時、何も話せなくてすごくあせってしまった、自分で話すことができなくて、交流を深めれ

す。そのためには、今から勉強を始めて、ロシア語を一年に一回習っているから、その習った事を自分で復習をしたりして、ロシア語をがんばって覚えていきたいです。

あと、ロシア人と文通するから最初のうちは、日本語でだんだんやっているうちに、ロシア語で書けるようにならばいいです。

ぼくの夢は、剣道の先生になることです。剣道は、

体だけでなく、心もきたえらるすばらしいスポーツです。なぜ、剣道の先生になりたいかという、今、久野先生におしえてもらっている剣道を、ぼくが大人になって、生徒にいっぱいおしえてあげたいからです。



「剣道の先生になること」

なんぼ たけのり
南保 勇明くん

(標津小・5年)

道をやめられませんか。

ぼくは、この夢をかなえるために、今、一生懸命練習にはげんでいます。みなさん、剣道は、ぼつこで相手をたたくだけだと思っているかもしれないけど、一つ一つ心をこめてうつのが剣道です。このスポーツは、礼で始まり礼で終わる、という、あ

苦しいことや厳しいことは、いっぱいあります。稽古で先生方に何回もあたっていたり、休みなしで稽古をしたりします。でも、うれしいときもあります。たとえば、大会で優勝したり、級をとれたりするときです。だから、今までやってきた練習は、「無駄ではなかったな」と思います。それに、こ

なうれしいことがあるから、剣

つています。剣道を始めたことによつて、あいさつがいっぱいできるようになりました。ぼくは、すばらしいスポーツ、剣道を、おじいさんになつても死ぬまで続けていきたいです。

▽来月は、忠類小の児童です。

こんにちは 標津病院です

また、動脈硬化により、血管がつまる病気に、閉塞性動脈硬化症があります。

このような状態を「動脈硬化」といいますが、進行した場合、たとえば脳の血管がつまれば脳梗塞、血管が破れると脳出血になりますし、心臓の場合も、血管がつまれば狭心症や心筋梗塞となり、これらの病気を引き起こす、もつとも危険な要因となります。

動脈は、心臓から送り出される血液を、体のすみずみまで送り届ける働きをしています。高血圧、糖尿病、高脂血症などの基礎疾患があると、もともとは柔らかい血管の壁が、徐々に肥厚し、硬く、もろくなっていくために、血管の内側が狭いになり、血液が流れにくくなります。



標津病院
大野 高義 院長

「動脈硬化の早期発見と予防について」

主に足の血管が細くなると足のしびれや、歩行時に足の痛みが出現し、血管がつまった場合は潰瘍や壊死をおこしてしまうことがある病気です。

糖尿病で治療を受けている方の三割程度に合併していると考えられており、病状が進行すると日常生活に大きな支障が生じます。

動脈硬化は、ほとんど自覚症状が無いまま血管をむしばんでいき、血管の内腔が半分以下に狭くなって、はじめて自覚症状がでるようになりますので、症状がでてからでは治療が難しくなる場合があります。

この度、標津病院では、手足の血圧、脈波、心臓の動きを測定して、動脈硬化の程度を簡単に測定できる機器を設置いたしました。

糖尿病、高血圧、高脂血症などの基礎疾患をお持ちの方は、定期的に血管の「動脈硬化」の程度を測定して、今後の病気の予防や治療の評価に役立ててください。

標津病院 ニュース

新しい医師が着任しました

野副医師の後任として、谷川医師(外科)が着任しました。10月より診察に当たっていますので、よろしくお願ひします。



谷川 廣一 医師 (外科)

● 外来診療日程表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	大野院長 松永医師	大野院長	大野院長 松永医師	竹尾医師	大野院長 松永医師
	午後	竹尾医師	竹尾医師	松永医師	大野院長	竹尾医師
外科	午前午後	谷川医師	谷川医師	谷川医師	谷川医師	谷川医師

■受付時間 午前8時45分～11時
午後1時～2時30分

※夜間診療(内科)は毎週月曜日、
午後5時から6時30分

夜間診療の実施について

標津病院では、外来での混雑緩和、待ち時間の短縮及びお仕事等で都合がつかず診療時間内での来院が難しかった方にも受診していただけるよう、夜間診療を継続しますのでご利用ください。

- 期間 平成13年11月1日～平成14年3月31日の毎週月曜日(祭日は休診)
- 受付時間 午後5時～6時30分
- 診療科目 内科

インフルエンザ
予防接種の実施

11月12日(月)～30日(金)の毎週月・水・金曜日の午後1時30分～2時30分

- 予防接種対象者 中学生以上
- 予防接種料金(消費税込)
小学生(2回接種) 5,040円
中学生以上(1回接種) 3,890円

※幼稚園児で予防接種希望の方はご相談ください。

★お問い合わせは、標津病院(☎2-2111)まで。

防災

転入・転出時の
戸別受信機の取扱い

防災行政無線は、警報・災害情報、避難勧告や災害復旧などの災害情報、また、平常時には、町からの情報を随時お知らせしています。

■転入の場合～転居された住宅に、個別受信機が設置されていない場合。

■転出の場合～町内転居か町外転居の場合。

以上の場合には住民課までご連絡ください。また、放送が入らない、聞こえにくいなどの異常がある場合もご連絡ください。

—住民課—

てんぷら油火災に
ご注意を

建物火災の主な出火原因は、コンロの消し忘れによるものが多く、手軽な冷凍食品の普及に伴い、てんぷら油などの火災がその大半を占めています。コンロの炎が油にとどかなければ着火しないと思っている方もいますが、これは間違いです。てんぷら油は380℃位で自然発火します。万一、てんぷら油に火が入った場合は住宅用強化液消火器がより効果的です。この消火器は、数秒でてんぷら油の火災を素早く消化し、油の温度を冷やして再燃させません。台所にぜひ1本は備えたいものです。

—標津消防署—

感電事故や停電事故の
防止のために

土木・建設作業などによる建設機械と送配電線との接触による事故が発生した場合には感電死傷の人身災害を伴うことが多く、また地域一帯が停電となることから、社会活動に及ぼす影響は大きいものとなります。

このことから、送配電線付近で作業を行う場合は、次のとおり事前に連絡し作業を進められるようお願いいたします。

■連絡先 ほくでん中標津電力所

★連絡・お問い合わせは、同社（☎015 37-2-3339）まで。

十月七日、かつての豊かな大畑川に戻すための一助にと、観光協会主催で「大畑川に石を入れる事業」が行われました。

大畑川は県内有数の川魚の宝庫として親しまれていますが、年を追うごとに自然が失われ、もう一度復活しなければという願いから実施したものです。

含めた人たち約五十人。思い思いに石を投げ入れていました。

ちなみに、昨年投入した箇所には、もう川魚の生息が見られます。

◇

※このコーナーでは、友好都市のお互いの話題を毎月の広報紙で紹介しています。

「私たちにできる川づくり」
～大畑川に石を入れる事業開催～



友好都市・青森県
大畑町では…

29

町では、平成九年度から「近自然河川法による川づくり」を進めており、観光協会が「私たちにできる川づくりは何か」をテーマに、藻類の繁茂と底性生物の生息空間を創る目的で昨年から実施しているものです。

当日の参加者は、中学生を

町長の動静

(9月21日～10月20日)

【9月21日】

交通安全街頭啓発

【9月23日】

川北地区敬老会

【9月25日】

金婚式の祝い贈呈

管内市町長会議(根室市)

【9月27日】

道町村会常任理事会ほか(札幌市)

【10月3日】

酪農・畜産振興対策に関する要望、全国農地海岸保全協会

理事会、総会(東京都)

【10月4日】

国保制度改善強化北海道大会

(札幌市)

【10月5日】

酪農体験交流会歓迎式

【10月10日】

農業農村整備事業の展開方向に関する会議(札幌市)

【10月12日】

苗木価格委員会(札幌市)

【10月16日】

標津川流域懇談会

【10月20日】

地方自治土曜講座

(以上主なもの)

住宅

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」について

法律では、高齢者が安心して活用できる居住空間や賃貸住宅市場の整備を図ることを目的として、次のような新しい制度が盛り込まれ、高齢者にやさしい住まいづくりが進められます。

■高齢者向け優良賃貸住宅制度

バリアフリー化された良質な賃貸住宅の供給に対し、補助や税制上の優遇措置が受けられます。

■住宅金融公庫融資の特例

既存住宅を購入し、改良を加えて高齢者向け優良賃貸住宅とする場合、購入費に対して住宅金融公庫の融資が受けられます。

■一括償還型バリアフリー・リフォーム融資制度

高齢者自身が自宅をバリアフリー・リフォームする場合、生存時は利子部分のみを返済し、死亡時に住宅資産などを活用して一括償還することのできる住宅金融公庫の特別な融資が受けられます。

★お問い合わせは、北海道建設部住宅課(☎011-231-4111)まで。

労働

11月1日～11日はパートタイム労働旬刊です

厚生労働省では、毎年上記期間をパートタイム労働旬刊とし、パートタイム労働に関する啓発活動を集中的に実施します。

パートタイム労働法および指針や中小企業主、団体に対する助成金制度等を新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関を通じて広報活動します。

また、通常の労働者との均衡を考慮したパートタイム労働者の雇用管理改善の促進を図るための活動も集中的に実施します。

—厚生労働省—

福祉・保健

昭和50年～52年生まれの方はポリオ予防接種の受診を

厚生労働省の調査によると、昭和50年から52年の間に生まれた方については、ポリオ(小児マヒ)の免疫を保有している割合が、ほかの年齢層に比べて低いことが分かりました。

日本にはポリオウイルスはいないと考えられますが、免疫を持っていない方がポリオの発生している国へ旅行した場合や、お子さんがポリオワクチンを受けた時にお子さんから感染する可能性もあります。

このことから、町では次のとおりポリオワクチンの予防接種を実施していますので、昭和50年から52年生まれの方は再度受診されることをお勧めします。

■日時

11月13日(火)・15日(木)

■場所 標津病院

※この予防接種は任意となりますので、費用は自己負担となります。

◆お問い合わせは、ひまわり(☎2-1515)まで。

肝炎ウイルス検査のお知らせ

■検査日時 毎月実施していますが、予約制ですのでお問い合わせ願います。(受付完了時にお知らせします)

■検査場所 中標津保健所

■検査種類 HCV抗体検査(C型肝炎) HBs抗原検査(B型肝炎)

■検査料 HCV抗体検査 1,790円
HBs抗原検査 590円
HCV抗体・HBs抗原検査 2,150円

★お申込み、お問い合わせは、中標津保健所地域保健係(☎01537-2-2168)まで。

戸籍の窓口から

(9月11日～10月10日届出分)

■ご結婚おめでとう

田中 一豊さん・竹田さおりさん(緑 町)

■お誕生おめでとう

(保護者)

奥 愛華ちゃん(共栄町) 雅彦・松枝
白土 李音くん(本 町) 全人・恵
西山 京良くん(新川上町) 勝己・美紀子
合田 藍子ちゃん(結城町) 健一・清美
佐々木拓海くん(北古多郷) 則夫・里美

※広報9月号で「大川彩夏ちゃん」とあったのは、「大川彩夏ちゃん」の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

■おくやみ申し上げます

太田由太郎さん(忠 類) 90歳
宮嶋 芳明さん(栄 町) 75歳
栗栖 孝行さん(北 標 津) 73歳
上部 エキさん(弥 栄 町) 96歳

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉協議会に――

・漁協婦人部住吉地区・曙町内会
・聖友標津支所・栗栖 トヨ子さん
・小玉 享さん

●町体育文化振興基金へ――

・ふれあいスポーツデー実行委員会
・とどわら太鼓保存会
・湯浅 清吉さん

●はまなす苑に――

・本間 テツさん・岩佐 徳子さん

●総合体育館に――

・そばづくり愛好会・サッカー少年団
・南 等さん

●標津病院へ――

・古多郷老人クラブ・大屋 静子さん

●ポー川に――

・大竹 義明さん

●図書館へ――

・渡部恵美理さん・新井田実穂さん

国民年金は、
あなたが
主人公です

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

年金の各種届け出や請求手続き、 照会は基礎年金番号で

平成9年1月より、国民年金や厚生年金などの公的年金制度の番号を一本化する「基礎年金番号」が導入されました。

これにより、公的年金に加入していた期間すべての記録が管理されるため、年金相談や年金の裁定が迅速、確実に行えます。

また、退職や転職などによる、年金の届け出を忘れていた方にお知らせ

することも可能になりました。

基礎年金番号は、加入する年金制度が変わっても一生を通じて使用する1人に1つの番号です。個人情報や基礎年金番号通知書は大切に保管し、併せて年金の各種届け出や請求手続き、照会には必ず基礎年金番号を使用するようにお願いします。

★お問い合わせは、福祉課まで。

相談

ご存知ですか？ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。

このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。費用は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

★お問い合わせは、同会事務局(☎0154-41-4171)まで。

サーモン科学館 11月の見どころ

シロザケの産卵行動が 見られます



11月より、館内の魚道水槽ではシロザケの産卵行動が見られます。産卵は1日1～3回で、午前10時から午後3時くらいまでに産卵させるようになっています。シロザケが産卵する1時間前には、館内放送でもお知らせしています。

魚道水槽のシロザケの遡上は10月までですが、観覧橋では引き続きシロザケの遡上をご覧になれます(11月中旬までの予定)。

～科学館の休館日のお知らせ～

*11月からは、毎週水曜日が休館日となりますのでお気をつけください。

サーモン科学館

秋の実習のお知らせ

サーモン科学館では、下記の日程で秋の実習を行います。各実習とも定員は20人ですので、お早めにお申込みください。

■内容

サケの産卵実習～シロザケの人工授精作業と産卵行動観察

産卵行動観察会～科学館、忠類川にてシロザケの産卵行動を観察

■日時(時間はともに10時から15時)

- ①11月3日(土) 産卵行動観察会
- ②11月4日(日) サケの産卵実習
- ③11月11日(日) 産卵行動観察会
- ④11月23日(金) サケの産卵実習

■参加料 無料

■申込方法

住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を記入し、はがき又はファッ



クスでお申込みください(直接科学館でも受け付けます)。

■集合場所

サーモン科学館2階サケ談話室

■準備用品 汚れてもいい服装、軍手、タオル、長靴、昼食

■申込期日 各実施日の前日まで

★お申込み、お問い合わせは、サーモン科学館(☎2-1141・FAX2-1112)まで。

郵便局

お年玉年賀はがき発売

郵便局では、11月1日からお年玉つき年賀はがきを発売しています。はがきは北海道限定版やパソコンで作成するのに

最適なインクジェット紙用もあります。お早めにお買い求めください。

★お買い求めは、お近くの郵便局まで。

INFORMATION

スポーツ

☆11月のスポーツ☆

- 11月2日(金)
ファミリー卓球教室
〔19時～総合体育館〕
- 11月3日(土)～4日(日)
スポーツ少年団認定員養成講習会
〔9時30分～総合体育館〕
- 11月4日(日)
第24回町民卓球大会
〔9時～総合体育館〕
- 11月10日(土)
斜里町スポーツ少年団交流会
〔9時30分～総合体育館〕
- 11月11日(日)
第9回親睦ソフトバレーボール大会
〔9時30分～総合体育館〕
- 11月14日(水)
第20回町バレーボールリーグ戦大会
開幕〔19時～総合体育館〕
- 11月18日(日)
第17回標津卓球少年団長杯オホーツク卓球トーナメント
〔9時～総合体育館〕
林家こん平師匠卓球の集い
〔11時～総合体育館〕
- 11月23日(金)
管内中学校新人戦バレーボール大会
〔9時～総合体育館〕
- 11月24日(土)
スポーツ指導者研修会
〔13時～総合体育館〕
- 11月25日(日)
第8回町民バスケットボール大会
〔9時～総合体育館〕

汲み取り

し尿の汲み取りの 申込みは忘れずに

12月のし尿汲み取りの実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲取実施地域

標津市街、住吉町、東浜町、茶志骨全域、古多糠全域、川北郡部、北標津、西北標津

■申込期限 11月26日(月)

★申込みは住民課まで。

11月の健康相談・健診日程

乳 幼 児

■乳幼児相談

20日(火)〈標津〉

〔9時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり〕

※午前の部 13カ月児 午後の部 4・7・10カ月児対象

22日(木)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

※4・7・10・13カ月児対象

■2歳児相談

20日(火)〈標津〉

〔9時～10時／ひまわり〕

22日(木)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

■歯ピカ教室

5日(月)

〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分／ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

■ちびっこランチ教室(幼児食教室)

15日(木)

〔9時45分～13時／ひまわり〕

成 人

■一般健康相談

30日(金)

〔13時～15時／ひまわり〕

■糖尿病健康相談(予約制)

21日(水)

〔10時～16時／ひまわり〕

■リハビリ教室

8日(木)

〔13時～／ひまわり〕

妊 婦

■ママスクール

2日(金)

〔10時～12時／ひまわり〕

ごみの収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃物	不燃物	資源ごみ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	6日(火) 20日(火)	14日(水) 28日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	5日(月) 19日(月)	12日(月) 26日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町	火・金	5日(月) 19日(月)	13日(火) 27日(火)
住吉町・東浜町	火・金	6日(火) 20日(火)	13日(火) 27日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

INFORMATION

募集

子どもと一緒に教育問題を考えてみませんか

町教育委員会では、子どもたち自らの意見を聞き業務に反映するため「子ども教育委員会」を開催しますが、次のとおり傍聴される方を募集しています。

■日時

11月28日(水)
午後1時30分～午後3時30分

■場所

あすばる

■定員

20名

★申込み・お問い合わせは、同委員会総務課(☎2-3110)まで。

自衛隊生徒を募集しています

■受験資格

中学校を卒業(見込みも含む)している者で、15歳以上17歳未満の男子。

■試験日

平成14年1月6日(日)

■募集期間

平成13年11月6日～平成14年1月5日

★申込み・お問い合わせは、自衛隊帯広地方連絡部中標津募集事務所(☎01537-2-0120)まで。

税

年末調整・決算説明会が行われます

■個人(青色)事業者

日時: 11月19日(月)
午後1時30分から

場所: 町商工会

■法人、官公庁、個人(白色)事業者

日時: 11月20日(火)
午前10時から

場所: 町商工会

★お問い合わせは、根室税務署(☎01532-3-2361)まで。

税を知る週間です

私たちの生活に欠かせない税について、より深く知っていただくため、毎年11月11日から17日までの期間を「税を知る週間」と定めて、全国統一キャンペーンを実施しています。

今年も「この社会あなたの税がいきている」をスローガンにし、「暮らしを支える税」を週間テーマとして、広く国民の皆さんに税の意義や役割についての理解を深め、考えていただけるようテレビ、新聞等での広報活動や国税モニター、座談会等を行います。

—国税局・税務署—

農地

農地を転用する場合には農地法の許可が必要です

農地の転用とは、農地を宅地等の農地以外の土地にすることです。また、農地の区画形質に変化を加えなくても、例えば、農地をそのまま資材置場として利用する場合や植林等で農地が耕作の目的以外に供される状態にすることは農地を転用することに該当します。

農地法の許可を受けないで無断転用や、許可どおり転用しなかった場合には、農地法に違反することになり、工事の中止や現状回復等の命令がなされる場合があります。また、罰則の適用もあります。

★お問い合わせは、農業委員会まで。

第41回標津町 弁論・研究発表大会

多数の皆さんのお越しをお待ちしています。

■日時 11月20日(火)
9時10分～14時30分

■場所 あすばる

■主催 町中学校連盟

■後援 町教育委員会・町文化祭実行委員会・健全な青少年を育てる標津町民の会

★お問い合わせは、町中学校連盟事務局(兼別中学校内☎4-2009)まで。

大菅選手 オリンピックに挑戦!

本町出身のスピードスケート女子短距離界のホープ大菅小百合選手(長野・三協精機)はソルトレークシティオリンピック出場を目指し、最後の調整に余念がありません。

11月上旬のワールドカップ選考会に続き、オリンピックへの最終選考となる全日本スプリント大会が12月26日から27日に行われます。

充実した夏のトレーニングを積んだ大菅選手に、町民皆様の大きな声援で



後押しくださいますようお願いいたします。

—大菅小百合選手後援会—

第31回標津町造形まつり

町内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校の児童生徒の作品のほか、教職員、北方四島からの交流作品も展示されます。

■日時 11月22日(木)9時から
11月29日(木)12時まで

■場所 あすばる

■主催 町教育委員会

■主管 町教育研究所、町造形まつり実行委員会

★お問い合わせは、標津中学校(☎2-2083)まで。

「感動した」。今年の流行語大賞に選ばれそうなのが、先日、夕飯を一緒に食べていた友人（町外の人である）が思わず口から出た言葉です。

とりたてて特別な物を用意した訳ではなく、しいて言えば新鮮な秋味料理だったこと。「いつも、こんな美味いメシ食ってんのか？」と感激する友を「こいつ普段どんな食生活しているだろう」と見入ったほどです。



高桑 国博さん Kunihiro Takakuwa
北5西4（高桑商店勤務）

計画のための森林伐採などで緑がだんだん失われぬように、また、発生する産業廃棄物の処理などを最優先に考えて進めていただきたいものです。標津町には文化、スポーツ、福祉などの施設が他町よりかなり充実していると思います。普段時間のない私は、子ども達のためにこれらの施設のイベントなどにどんどん積極的に参加し、町の活性化に少しずつではありますが協力していきたくいですね。

私は高校卒業と同時に札幌へ。そして学生時代、社会人と約六年間生活し帰郷。戻って来た当初は、都会人を気取っていたものの定住六年、いつのまにか三十歳、二児の父、白髪も増えめつきりオヤジ化。昨年は小学校のPTAの仕事に依頼され、母校を訪ねることもしばしば。児童の数こそ自分達

そんな時、標津町の町づくりに関して町職員の方とお話をする機会がありました。水産物の安全システム「ハサップ」をはじめ、サケをシンボライズとした町づくり計画、市街地拡大計画などの説明を受け、規模の大きさに驚いたとともに感心。一つ要望するとしたら、それらの

味二本とホタテの無料配布があるという話をしたら、「将来、標津町に住むのも悪くないな」とのこと。人口五人増加決定か？

次の「まちの声」は、荒屋憲一さん（北一西三）です。

編集のまど

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

☆標津町民憲章☆

(昭和46年11月3日制定)

町内の交通事故

- ・人身事故 2件 (8)
- ・負傷者 7人 (15)
- ・死亡者 0人 (0)
- ・物損事故 17件 (144)

◇平成13年9月1日～9月30日まで ()は累計

人のうごき

- ・人口 6,408人 (+ 1)
- ・男 3,129人 (- 2)
- ・女 3,279人 (+ 3)
- ・世帯数 2,382世帯 (+ 4)

◇平成13年10月1日現在 ()は前月比

まちの声...

184